

令和8年10月9日（金）

沖縄県保健医療介護部地域保健課 感染症対策班

医療政策課 医療対策班

担 当：喜屋武、岡野（地域保健課）

電 話：098-866-2215

インフルエンザ警報継続中

～救急医療を守るため「適正受診」をお願いします～

1 概要

感染症発生動向調査による本県のインフルエンザ定点からの患者報告数は、2026 年第 40 週（9 月 28 日～10 月 4 日）に定点当たり 37.07 人（定点医療機関 44 ヲ所、報告数 1,631 人）でした。前週の 42.50 人から少し減少したものの、依然として高い水準のため、インフルエンザ警報発令は 2 週継続となります。流行に伴い、県内の一部の救急病院では外来診療の遅延（診察の待ち時間が長い）や患者の受け入れ制限が発生しています。

マスコミの皆様には、県民への「手洗い」「咳エチケット」「換気」等の感染予防策に加えて、救急病院を守るための「適正受診」の周知について、引き続きご協力いただきますようお願いします。

2 インフルエンザの流行状況

本県では、県内の 44 定点医療機関（小児科定点：24、内科定点：20）の協力を得て、患者情報を週単位で収集し、県民及び医療機関に情報を提供しています。

第 40 週のインフルエンザウイルス型別報告数は、A 型 1,427 人（87.5%）、B 型 0 人（0.0%）、不明 204 人（12.5%）で、年齢階級別患者報告数は、60 歳以上が 443 人（27.2%）と最も多く、次いで 5～9 歳 240 人（14.7%）、1～4 歳 237 人（14.5%）の順となっています（表 1、表 2）。

保健所別の定点当たり患者報告数は、八重山が 43.67 人で最も多く、次いで南部 43.17 人、中部 38.77 人、那覇市 32.67 人、北部 27.80 人、宮古 22.50 人の順となっています（表 3）。

学級閉鎖等の措置は、10 月 5 日～10 月 9 日に北部・中部・南部・八重山地域の小・中・高校 計 22 校で実施されています（表 4）。

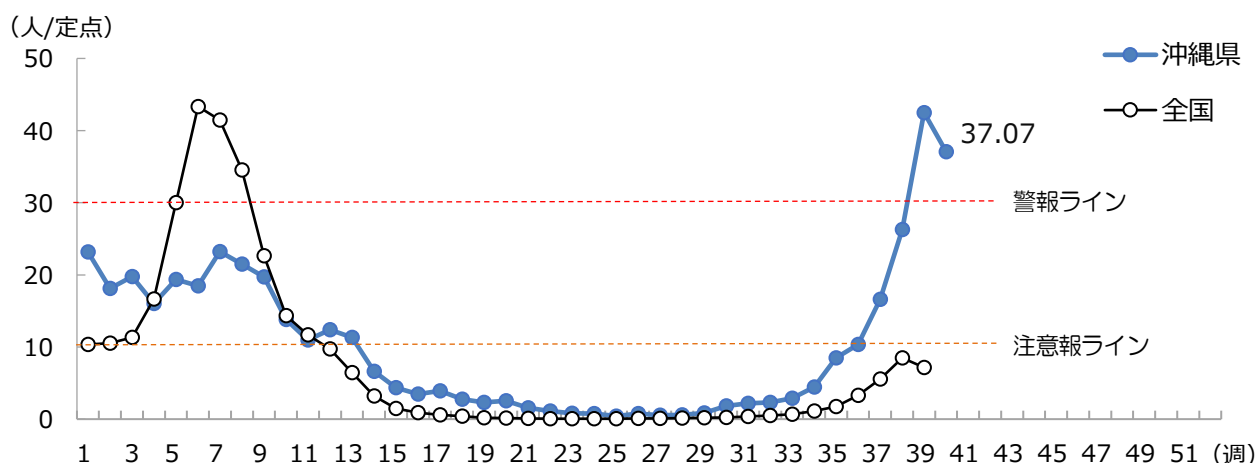


図 1 定点当たりのインフルエンザ報告数（沖縄県、全国）

表 1 県内の型別患者報告数（直近の 7 週間）

週	34 週 8/17～8/23	35 週 8/24～8/30	36 週 8/31～9/6	37 週 9/7～9/13	38 週 9/14～9/20	39 週 9/21～9/27	40 週 9/28～10/4
A 型	171	320	397	642	1010	1555	1427
B 型	0	12	1	2	2	0	0
不明	24	42	57	87	145	315	204

表 2 県内の年齢階級別患者報告数（第 40 週）

年齢群	0 歳	1～4 歳	5～9 歳	10～14 歳	15～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	合計
患者数 (%)	36 (2.2)	237 (14.5)	240 (14.7)	141 (8.6)	57 (3.5)	109 (6.7)	97 (5.9)	122 (7.5)	149 (9.1)	443 (27.2)	1631 (100)

表 3 県内及び全国の定点当たり患者報告数（直近の 7 週間）

	週	34 週 8/17～8/23	35 週 8/24～8/30	36 週 8/31～9/6	37 週 9/7～9/13	38 週 9/14～9/20	39 週 9/21～9/27	40 週 9/28～10/4
県	患者数	195	374	455	731	1157	1870	1631
	定点当	4.43	8.50	10.34	16.61	26.30	42.50	37.07
	流行レベル			注意報	注意報	注意報	警報	警報
保健所別	北部	2.00	3.20	4.80	8.80	26.00	35.60	27.80
	中部	3.69	6.92	10.92	21.77	28.54	25.77	38.77
	南部	7.25	14.42	13.17	20.33	28.42	57.17	43.17
	宮古	1.00	2.00	4.50	5.00	16.00	24.50	22.50
	八重山	0.00	3.33	13.33	4.67	7.33	25.00	43.67
	那覇市	5.33	9.00	9.11	15.11	29.00	60.78	32.67
全国	患者数	4,094	6,543	12,299	20,697	31,428	26,678	集計中
	定点当	1.11	1.76	3.29	5.54	8.48	7.17	集計中

※感染症発生動向調査におけるインフルエンザの警報発令等の基準値（参考値）

注意報	: 定点当たり 10 人以上
警報	: 定点当たり 30 人以上
警報／注意報終息	: 定点当たり 10 人未満

※令和 7 年 4 月 7 日の全国的なインフルエンザ及び小児科定点数の見直しに伴い、これまでの国の発令等基準が見直されることとなりました。国の新しい基準が示されるまでの間、本県としては従来の基準値を参考値として活用し、注意喚起等を行っています。

表4 県内の休校、学年・学級閉鎖の措置状況（10月5日～10月9日）

	措置別施設数			地域別内訳					
	計	内訳		北部	中部	南部	宮古	八重山	那覇市
小学校	15※	休校							
		学年閉鎖	3	1		1		1	
		学級閉鎖	13	1	8	3		1	
中学校	6	休校							
		学年閉鎖							
		学級閉鎖	6	1	3	2			
高校	1	休校							
		学年閉鎖							
		学級閉鎖	1			1			
合計	22	—	—	3	11	7		1※	

※学年閉鎖と学級閉鎖の措置を取った小学校が1校あります

3 県民の皆様へのお願い

インフルエンザの感染予防策

- 食事の前や帰宅後には必ず「手洗い」をしましょう。
- 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取を日頃から心がけましょう。
- 咳やくしゃみをする時は「咳エチケット」を守りましょう。
- 自宅や事務所等の室内のこまめな「換気」を行いましょう。車内の換気も忘れずに。
- 医療機関を受診する際や、高齢者・基礎疾患のある方と接する際には、症状がない場合でも「マスクの着用」にご協力ください。
- インフルエンザの「予防接種」をご検討ください。なお、接種期間や、定期予防接種、助成の対象となる医療機関は地域によって異なる場合がありますので、お住まいの市町村のホームページをご確認いただくか、担当部署や医療機関へお問い合わせください。

体調不良時の「適正受診」

救急病院に患者が集中すると、緊急性の高い重症患者への対応が遅れてしまう危険があります。地域の救急医療体制を守るため、「適正受診」へのご協力をお願いします。

【軽症時の受診】

症状が軽い場合は、日中にかかりつけ医にまず相談し、事前予約の上、受診しましょう。医療現場の人手が限られる夜間の救急病院受診はできるだけ控えて、翌日の日中の診察時間内に、かかりつけ医等へ相談・受診してください。

【緊急性が高い場合の救急受診】

水分が摂れなくてぐったりしている、息苦しい、意識がもうろうとしているなど、通常の風邪と明らかに異なると感じる場合には、救急病院を受診してください。

【受診に迷った場合の相談窓口】

かかりつけ医等がなく、救急車を呼んだ方がよいか、すぐに病院に行った方がよいかなどで迷う場合は、相談窓口をご利用ください。

① 電話相談（年齢制限なし）：#7119 または 098-866-7119（24 時間対応）

② 子ども医療電話相談（15 歳以下）：#8000 または 098-888-5230

（平日 19 時～翌朝 8 時、土日祝日 24 時間対応）

【小児の夜間オンライン診療の活用】

沖縄県医師会が、本島全域のひっ迫する夜間小児救急をサポートするために夜間休日にスマホで受診できる「小児の夜間オンライン診療サービス」を実施しています。詳細は別添資料をご確認ください。

対 象 者：沖縄本島全域にお住まいの 15 歳未満（中学校卒業まで）の方

診 療 時 間：18:00～22:00（土日祝も対応）

症 状：発熱、咳、鼻水、吐き気、皮膚症状など

対象外症状：けいれん、意識障害、呼吸困難など（すぐに救急病院を受診してください）

インフルエンザと診断されたら

- 会社や学校を休み、自宅等で安静にしましょう。
- 学校保健安全法では、「発症した後 5 日を経過し、かつ、解熱した後 2 日（幼児にあっては、3 日）を経過するまで」出席停止期間となります。
- 事業所等においては、インフルエンザの陰性を証明することが一般的に困難であることや、医療機関に過剰な負担をかける可能性があることから、職場が従業員に対して、治癒証明書や陰性証明書の提出を求めないでください。

4 参考

- 沖縄県感染症情報センター「インフルエンザ関連情報」

<https://www.pref.okinawa.jp/iryokenko/shippeikansensho/1005861/1006385/1006388.html>

- 沖縄県地域保健課「季節性インフルエンザ・季節性インフルエンザワクチン」

<https://www.pref.okinawa.jp/iryokenko/shippeikansensho/1005861/1006385/1006389.html>

- 沖縄県医師会「小児の夜間オンライン診療サービス」概要

<https://healthcare-tech.co.jp/service/helpo-doctor/okinawa>

- 厚生労働省「インフルエンザ（総合ページ）」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoku/kenkou/kekaku-kansenshou/infuenza/index.html

- 国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイト インフルエンザ

<https://id-info.jihs.go.jp/diseases/a/influenza/index.html>

新型コロナウイルス感染症の 基本的な感染対策は インフルエンザにも有効です

感染症対策の基本は

「手洗い」「咳エチケット」「3密を避ける」

うつさないために咳エチケット



マスクの着用



ティッシュ・ハンカチ、そでなどで
鼻と口をおおきましょう

うつらないために手洗い



外出先からの帰宅時や食事の前は



指先、指の間、親指、手首は
特に注意して手洗いしましょう

マスクの着用が 効果的な場面

高齢者など重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、
医療機関や高齢者施設などへ訪問する際はマスクを
着用しましょう



換気の悪い密閉空間

3密を避ける



人が集まる密集場所



間近で会話する密接場面

発熱などの症状がある場合まずは かかりつけ医に 電話相談しましょう

かかりつけ医に電話相談

発熱などの症状がある場合は、かかりつけ医や最寄りの医療機関等に**必ず受診前に電話相談**して、受診しましょう。



救急医療をつぶさない

救急病院に患者が集中すると、緊急を要する患者への対応が遅れてしまう危険があります。症状があれば、かかりつけ医にまず相談、受診しましょう。かかりつけ医等がなく、救急車を呼んだ方がよいか、すぐに病院に行った方がよいかなどで迷う場合は、**おきなわ#7119**にお問い合わせください。医師や看護師からアドバイスが受けられます。

プッシュ回線の固定電話・携帯電話からは、局番なしの

#7119

※IP電話など#発信できない場合は、098-866-7119からご利用ください。

※相談は24時間365日対応

受診の際の注意点

- 他の患者さんや医療従事者を守るためにも、電話せず受診することのないようにお願いします。
- 医療機関から受診日時や入り口等の案内があった場合は、それらを必ず守ってください。
- マスク着用等の感染予防対策を徹底してください。
- 公共交通機関の利用を避けてください。ご家族の方が自家用車で送迎される場合も、窓を開けるなどの工夫をお願いします。

子ども医療電話相談の案内

子どもの急な病気に困ったら、まず**ひ**！

子ども医療電話相談

受診した方が良いのか、様子をみても大丈夫なのか、看護師等が電話でアドバイスします。

プッシュ回線の固定電話・携帯電話からは、局番なしの

#8000

※ダイヤル回線、ひかり電話等、#8000をご利用いただけない場合は、**098-888-5230**からご利用ください。

※相談日時は、平日／19:00～翌朝8:00
土日祝日／24時間対応

感染症情報を確認するにはこちらをご覧ください

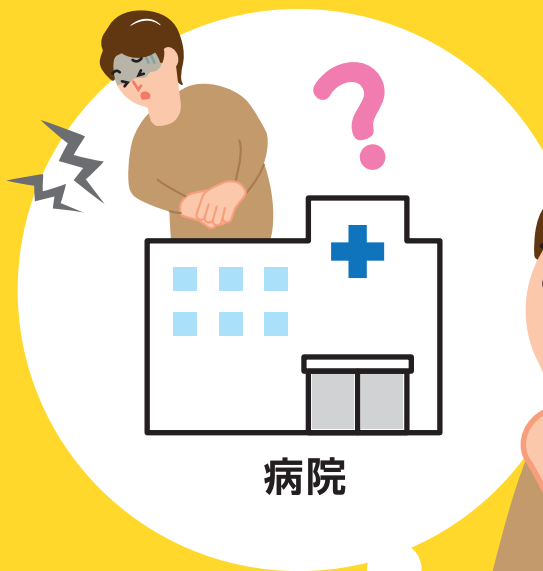


地域保健課



沖縄県感染症情報センター

どうしよう…
急なケガや病気



病院



救急車



迷ったら  電話相談

しゃーぷ

なな

いち

いち

きゅう

#7119

または

☎098-866-7119

(全ての回線で利用可)

看護師が**24時間 365日**対応します

英語など23ヶ国語でも相談OK！
相談無料（通話料は利用者のご負担となります）

この電話は、お聞きした内容に基づき相談・助言を目的とし、
ご利用者の参考としていただくもので、医療行為ではありません。

⚠ 緊急時は迷わず **119** 番

📍 沖縄県



夜間・休日
も安心！

こどもの
急な病気に
こまったら



おかあちゃん
おなかいたい・・・



8 0 0 0

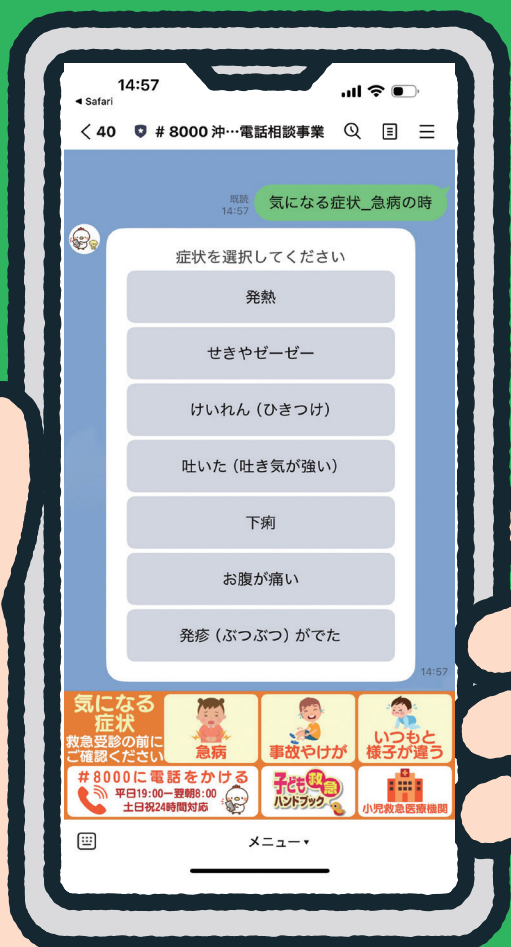
平日 19:00 ~ 翌朝 8:00 土日祝日 24 時間対応

看護師や医師に
電話で相談すること
ができるよ!!



公式アカウント
はじめました!

LINE



1 気になる
症状
救急受診の前に
ご確認ください

急病

2 #8000に電話をかける
平日19:00-翌朝8:00
土日祝24時間対応

3 子ども救急
ハンドブック

4 小児救急医療機関

事故やけが

いつもと
様子が違う



友だち追加で



- 1 「気になる症状」で受診の判断ができる!
- 2 #8000 にすぐに電話をかけることができる!
- 3 「子ども救急ハンドブック」を見ることができる!
- 4 県内の小児救急医療機関の一覧を確認できる!

おすすめ
Point

小児の夜間オンライン診療サービス

実施期間 2026年2月9日(月)～2027年3月31日(水)

対象者 沖縄県本島全域にお住まいの15歳未満(中学校卒業まで)の方

沖縄県医師会が本島全域の
ひっ迫する小児救急をサポート

夜間休日にスマホで受診

(沖縄県医師会実証事業)



夜間の子供の体調不良

診療所が開いていない時間も
すぐに受診可能



ご自宅からスマホで受診

夜間、通院の負担を減らして
自宅からオンラインで受診



沖縄県内医師による診察

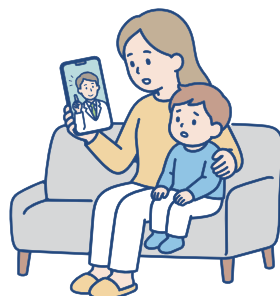
地域事情をよく知る、
県内の身近な医師が対応

オンライン受診のながれ



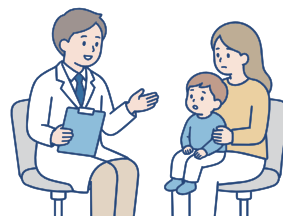
希望の調剤薬局で
薬の受け取り

軽症の場合



まずは自宅から
スマホで受診

対面受診が
必要な場合



紹介された
救急病院を受診

～ オンライン診療から対面診療へ安心の医療連携 ～

診療時間

全日 18:00 - 22:00
休日/祝日も対応しています



いざという時のために準備を
LINE登録は約1分で完了



対象となる症状

発熱 咳 鼻水
吐き気 皮膚症状 など

⚠️ ご注意ください ⚠️

けいれん 意識障害 呼吸困難 など
こんな時はすぐ**救急病院を受診**してください

ご利用ガイド

事前に用意するもの 保険証・クレジットカード情報・お薬手帳

- 1 LINEで
友だち登録

- 2 必要な情報を
準備

- 3 情報を
入力・登録

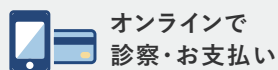
- 4 ビデオ通話で
診察開始 ※1

- 5 オンラインで
お支払い

- 6 調剤薬局で
薬を受け取る


※1「すぐに受診」または「日時を指定して受診」のいずれかを選択できます。
「すぐに受診」は、医師の診療状況により診察枠に空きが生じた場合に、最も早い時間でご案内する予約方法です。

「医療費助成」の手続きで診療費が戻ります



オンラインで
診察・お支払い



翌月以降に住民票がある
市区町村役場で申請



指定の口座へ入金

1,000円程度の支払いおよび償還（診察内容により金額が前後する場合があります）

必要な場合は病院も案内してもらえました



受診すべきか判断できて安心でした



よくある質問



- Q** オンライン診療の費用はどのくらいですか？
- A** 保険診療です。通常の対面診療と同じ自己負担割合でお支払いいただけます。
※実証終了後はシステム利用料 660円(税込)が発生いたします。
- Q** どの医師が診察しますか？
- A** 沖縄県内の小児科/救急科の医師が輪番で対応します。
- Q** 薬は処方してもらえますか？
- A** 可能です。ご希望の調剤薬局でお受け取りください。
※エリアや時間によっては当日お受け取りいただけない場合があります。
- Q** 領収書は発行できますか？
- A** 問診票で「領収書を希望する」にチェックしてください。
※原本の郵送をご希望の場合、別途 130円(送付料)がかかります。

オンライン診療に関するお問い合わせ：AMT 東京芝クリニック tel.03-5422-1178

※沖縄県医師会は、当該実証事業期間内において、上記クリニックと提携しています。